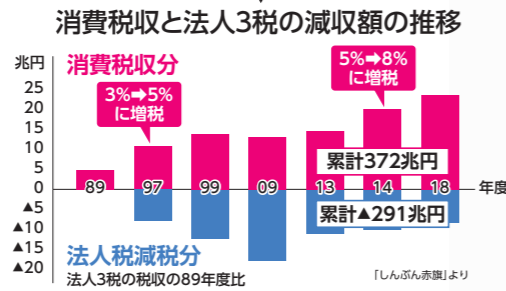


消費税10%の増税中止

消費税は福祉に使われず

アベノミクスの成果を強調する安倍政権ですが、国民の生活実態とかけ離れています。昨年の実質賃金の伸びがマイナスだったことは「統計偽装」追及で明らかです。

こんな時に消費税を10%に増税すれば、景気も、暮らしも大ピンチ。ポイント還元など増税を上回る景気対策をおこなうのなら、増税そのものを中止すべきです。増税するならば、アベノミクスで大もうけする大企業、富裕層にこそ。



農林漁業の再生を

鳥取、島根各地で農業者や農協関係者と懇談し、農協解体などを進める安倍農政への怒りの声が噴出しています。安倍政権は農産物の際限のない自由化を推し進め、農協など日本農業を支えてきた制度を解体しています。



三瓶開拓酪農農業協同組合で酪農家と懇談(島根県大田市)

価格保障・所得補償を再建し、将来にむけて農業に励むことができる土台を整え、食料自給率を50%台に引き上げます。

大軍拡・改憲

1機100億円を超えるステルス戦闘機F35を140機以上導入、イージス・アショアに2000億円以上…。トランプ米大統領言いなりの「浪費爆買い」、安保法制=戦争法のもとで憲法を蹂躪した大軍拡計画は許せません。

朝鮮半島の非核化と平和のプロセスが開始されています。安倍政権の大軍拡、憲法9条改憲は平和の流れを妨害する、歴史的逆行というほかありません。

冷静で道理ある外交で解決

竹島問題 竹島などの領土問題や漁船の安全操業問題は、感情的になるのではなく、冷静で道理ある外交で解決を。
安全操業

原発ゼロへ

島根原発の直下には140キロもの活断層が走っています。島根原発の再稼働を許すかどうか、いま鋭く問われています。



集会で「原発稼働を許してはならない」と訴え(鳥取県米子市)

福島第一原発事故で「安全神話」が崩れ、原発は、安全が保障されないばかりか、コスト高だということが明らかになっています。いったん事故が起これば取り返しがつきません。再稼働はやめ、再生可能エネルギーへの転換、「原発ゼロの日本」をめざします。



中林よし子の決意

政治の表舞台から退いて10年近くが経ちましたが、この間、実母の介護に追われながら、住民のみなさんと環境保護・平和運動に積極的に参加してきました。格差の広がり、医療・介護・福祉の切り捨て、消費税10%増税をはじめ、ウソとごまかし、強権の安倍政権をどうしても許すことができません。「国民の声を国会に届けなければ」の思いを強くしてきました。

本気の野党共闘——そしてみなさんと力を合わせれば、安倍政治に変わる新しい道が開けるに違いありません。全力で頑張ります。お力をお貸ください。

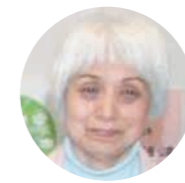
政治を 私たちが の手に

一握りの人たちの政治で
良いはずがありません

今の政治を変える道は、野党共闘しかありません。衆議院農水委員として行動を共にした中林さん。その力は試されずみで、ぜひ国会に送りたい人です。

元社民党衆議院議員

知久馬 二三子



このままだと自公・安倍政権に水、種子、暮らしといった私たちの生活そのものを壊されてしまいます。

私が現職の衆議院議員のころ、農水委員会で一緒に農業戸別所得補償、BSE対策、農産物輸入自由化のことなど話し合いをして大変親しくさせていただきました。

中林よし子さんに、ぜひ鳥取・島根の参議院議員としてがんばって、農業の立て直しを図っていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

元農水大臣/弁護士

山田 正彦



参院選では野党一本化が必要です。私たちは各野党へ、中林よし子さんに無所属候補とさせていただくことで一本化できないか、検討を要請しています。まっとうな市民政治を実現するために、ともにがんばりましょう。

住民目線で政治を変える会・山陰共同代表

福嶋 浩彦



実家の山で牛3頭とヤギ5頭を山路酪農という農法で飼っています。牛の乳を加工して販売までやりたいという夢を持って開拓をすすめています。農業をこれから始めようという若者たちの背中を押してくれた中林さんに期待しています。

島根県益田市の酪農家

三宅 望実



4期9年間 衆院議員 抜群の論戦力、国の政治を動かす

1980年消費税導入ストップ

衆議院島根全県区から初当選したのが1979年の総選挙。当時の大平内閣は一般消費税導入を狙っていましたが、国民の怒りの前に自民党は大敗北。中林さんらの当選で1980年からの消費税導入を断念させました。

食の安全と農業守る

2001年にBSE(牛海綿状脳症)が日本で発生したとき、肉骨粉の輸入を禁止せず、牛に与え続けてきた政府を追及。小泉首相(当時)から「政府が責任を感じてしっかりした対応をしなければいけない」という答弁を引き出し、その後の対策に結びつきました。

中海干拓を中止

税金の無駄遣いとして歴史に名を残す「中海干拓」事業。国会質問で取り上げるとともに、住民との粘り強い運動で国を動かす、中止させました。

